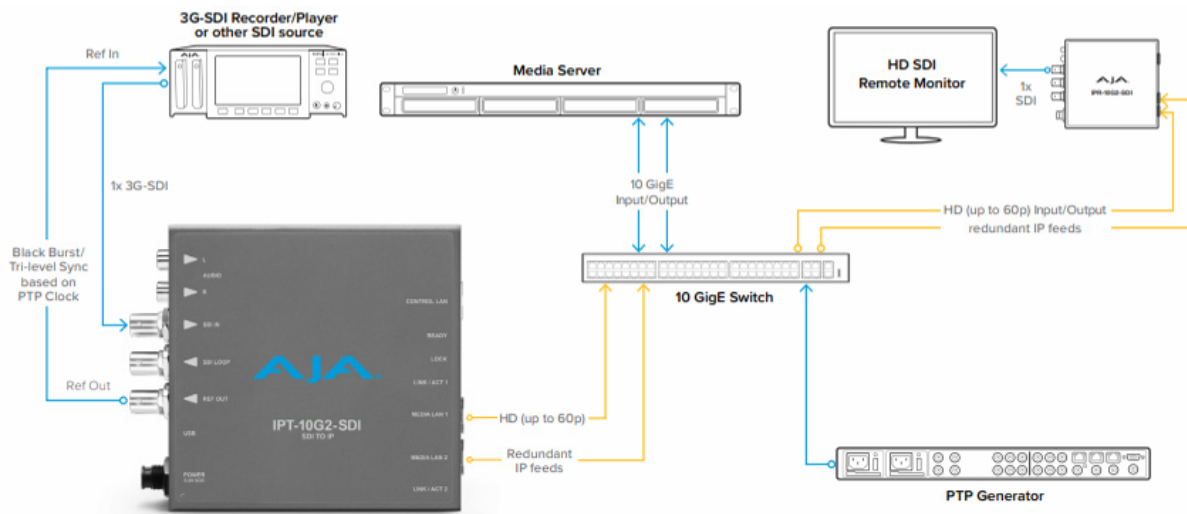


IPT-10G2 - SDI 簡易セットアップガイド

2026年7月1日
ヒビノプロビジョン株式会社

IPT-10GはSDIを受信しST2110で出力するコンバーターです。
放送レベルのワークフローを構築する機器構成例を以下に示します。



【TIPS】 ネットワークスイッチの設定について
メディアストリームのフラディングを回避する為、IGMP Snooping/ Filteringが有効になっている事をご確認下さい。

同梱機

IPT-10G2-SDI貸出機には以下が含まれています。

- ・ 本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ 本簡易セットアップガイド

その他、SFPモジュール、セットアップ用PC、ケーブル類のご準備をお願い致します。

- Arista Networks SFP-10G-SR Compatible 10GBASE-SR
- Mellanox MFM1T02A-SR 850nm 10G

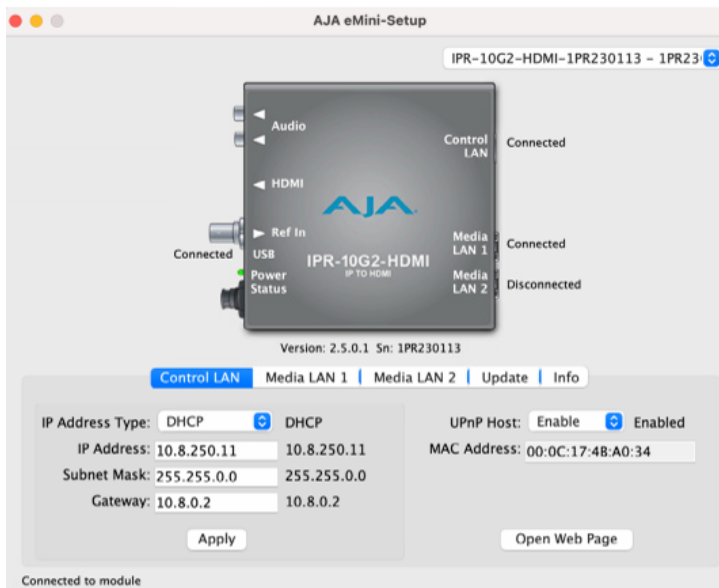
電源投入

物理電源を接続すると電源が投入されます。

物理配線

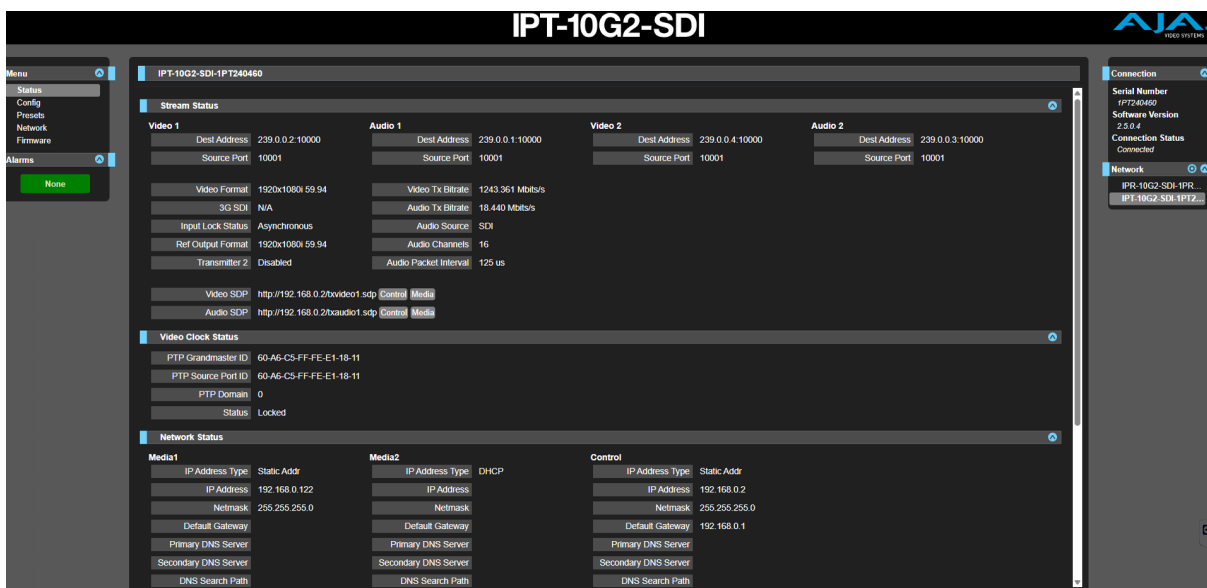
・ 初期設定

USBポート接続後AJA eMiniアプリでControl LAN、Media1のIPアドレス設定を行います。Control LAN設定後はウェブ画面上で詳細設定が可能です。



• Status

各種ステータスはStatusタブにてご参照可能です。



• 詳細設定

Control LANにRJ45、MEDIA LANポートにSFPモジュール及び光ケーブルを接続します。

コンバーターの制御方法には大きく3つあり、本資料では手動設定について説明します。

- 手動
- NMOS
- SDP

＊NMOS制御にはRDS（Registration & Discovery System）が必要となります。

PTP Domain

0-127までの数字で設定します。

PTP Preferred Grandmaster ID

Grandmasterが2台以上設置されている環境でどのGrandmasterを優先するか設定します。

Frame Sync Mode

FS機能を有効にする場合はEnable、無効にする場合はDisableを選択します。

Video Destination Address1

適切な値を設定します。

Video Destination Port1

適切な値を設定します。

Video Source Port1

適切な値を設定します。

Audio Dest IP Address1

適切な値を設定します。

Audio Dest IP Address1

適切な値を設定します。

Audio Destination Port1

適切な値を設定します。

Audio Source Port1

適切な値を設定します。

Video Destination Address2

適切な値を設定します。

Video Destination Port2

適切な値を設定します。

Video Source Port2

適切な値を設定します。

Audio Dest IP Address2

適切な値を設定します。

Audio Dest IP Address2

適切な値を設定します。

Audio Destination Port2

適切な値を設定します。

Audio Source Port2

適切な値を設定します。

Audio Delay

必要に応じMillisec単位で音声にディレイの調整を入れる事が可能です。

NMOS Enable

NMOSで制御を行なう際のパラメーターです。手動設定の場合、Disableとします

Ember+ Enable

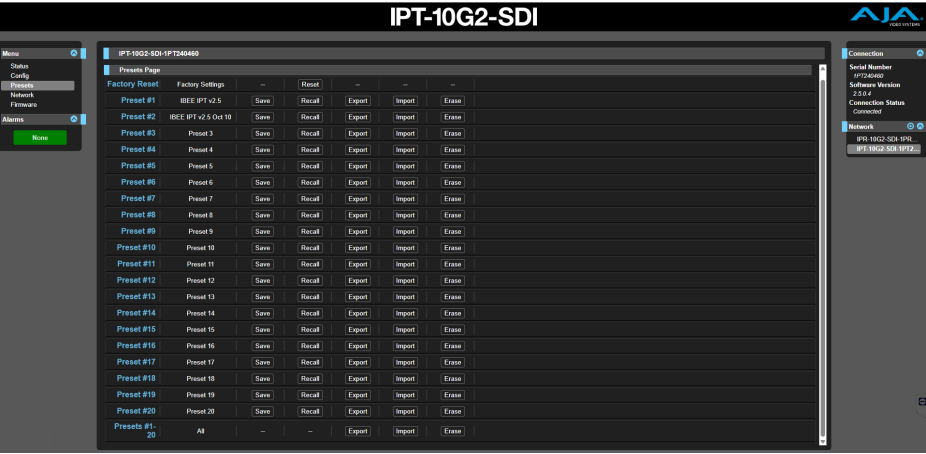
Ember+で制御を行なう際のパラメーターです。手動設定の場合、Disableとします

■Presetsタブ

設定保存を必要に応じ行なう事が可能です。

工場出荷状態

必要に応じ画面上部Factory Settings列、Resetボタン押下にてに戻す事が可能です。



改定履歴

2025年10月	初版
2026年2月17日	問い合わせ先を更新